

津山市久米総合文化運動公園市民プール整備
基本計画策定委員会での意見概要（第2回まで）

【開催状況】

回	開催日	場所	備考
第1回	令和5年1月26日（木）	本庁2階第1会議室	
第2回	令和5年2月16日（木）	久米支所2階大会議室	
第3回	令和5年3月24日（金）	久米支所2階大会議室	
第4回	令和5年4月27日（木）	久米支所2階大会議室	予定
第5回			未定

【意見概要】

1. 整備予定地	
第1回	<p>①利用者からの意見として、建て替えるのは喜ばしいが、健康増進利用の75才以上の利用者も多く、休止中の代替施設が無く2年間休止するのは良くないと思う。現施設を営業しながら、駐車場へ建設するのはどうか。</p> <p>②久米市民プール休館中は、2年間中学生の水泳授業が無いことになる。コロナのため水泳をする機会が少なくなってきているので、水泳授業がないと泳げない子が出てくるのでは。</p>
第2回	<p>①コストをかけない選定基準とあるが、アンケート調査結果によると、収益性が大事なのではないか、収益性を考えると旧市内に建設すべきといった意見も書かれている。施設管理を民間に任せるのであれば、より収益性の高いところに建設した方が良いのではないかと思う。久米地域に建てられている施設を移設するのは難しいと思うが、そういった点も含めて総合的な判断をしてはどうか。</p> <p>②現在の駐車場での建設について、全く建設出来ないということであれば、現在の施設を残して新施設を建設する方向性も検討して頂きたい。2年間利用できない状況になるのは困る。平屋建てでなくても、2階建てでも良いのではないか。利用者代表としては、現在の施設を運営しながら新施設を建設する方法をお願いしたい。そうしないと、2年後は現在利用している利用者が戻ってこないと感じている。</p> <p>③簡単に広さを測ってみると、駐車場では狭いため建設は無理だと感じた。</p> <p>④整備予定地について、赤枠の敷地範囲では、新しく建て直すのに広さが足りないのではないか。駐車場が400台分程度必要との話もあったので、周囲の敷地について買収することは出来ないか。</p>

2. 整備方式	
第2回	

①運営方式（整備方式）については、どの段階で決めるのか。民間に運営を任せるのであれば、収益が上がらない所には来ないと感じる。場所の問題等も含めて、継続的な運営が出来ることについて、よく検討をお願いします。

3. 基本方針 方針1 多世代が楽しめる施設

第1回

①こども園のプールは大きいが浅い。泳ぐと言うよりは水遊び。中には久米プールに通っている子もいるが、水の怖さを知らない子が増えるのは怖いと感じている。新プールがこども園でも利用が出来るような施設になると、年長児などを連れて行きたい。

第2回

①「バリアフリーやユニバーサルデザイン」とあるが、バリアフリーは現在ある施設に車いす対応のスロープを設置する等の考え方で、ユニバーサルデザインは施設設置時からバリアフリー対応にしましょうという考え方である。このため、方針1の表記については「ユニバーサルデザイン」のみが良い。

4. 基本方針 方針2 多様なニーズに対応する施設

第1回

- ①団塊の世代が高齢者となる中で、健康増進にも使える施設としてもらいたい。
- ②健康増進施設としては、使われる方が集まりやすい場所を用意する必要がある。
- ③高齢者が談話できるサロンなどがあっても良いのでは。

第2回

- ①健康増進のためのリハビリプログラムや成人病予防プログラム等が活用できると良いのではないかと。
- ②中学生が施設利用をするのは夕方～夜間が多いと思うが、学割などの割引制度を設定して有効活用してもらいたい。

5. 基本方針 方針4 学校等と連携した施設

第1回

- ①部活動の地域移行の話が出てきている。久米地域でも人数減少のために部活動が出来にくくなっている。水泳競技に出ている生徒もいることから、水泳が一つの競技として部活動の代わりになるのではないかと。
- ②学校利用は施設がオープンする10時までに退室するよう利用している。学校としても水泳の楽しさ等を伝えていきたいと考えているが、現状の10時まで利用では厳しい状況が続いている。余裕のある時間帯を設けてもらい、中学生も水泳に親しむことが出来る授業を行いたい。
- ③維持費や移送費のこともあるが、久米地域の小学校も温水プールを使えば、年間を通じて良いプール授業ができて、中学校に進学後もより水泳に参加できるのではな

いか。

④部活動の地域移行が今年度から本格的に始まる。市民プールという観点から考えると、学校が利用するとなった場合は、指導者の問題、安全管理、移動管理の面もあり、西中学校の子が久米市民プールに行って利用するかというとなかなか難しいと感じる。

⑤授業で使うというのはなかなか難しいのではないかと。移動時間を取られて授業時間が少なくなる。

⑥「じぶんごと化会議」でもあったように、小中学校のプール授業について、各プールが非常に老朽化しており、維持修繕費だけでも年1億円程度かかると聞いている。学校統廃合もあるが、「市営や民間プールを利用しながら水泳授業を行う方が経済的ではないか。」といった答申があったが、学校先生の立場からは移動に時間を取られるから反対の方が多いと思う。しかし、今後はそういった方向に行かないと立ちゆかなくなるのではないかと。幼・小・中・高を含めて利用しやすいプールを作る必要があるのではないかと。

⑦久米市民プールを利用した場合は、インストラクターによる指導を受けることも出来る。学校プールは屋外のため天候に左右され、プール経験が少ないまま中学校へ進学する生徒も多いが、屋内温水プールであると年間を通して利用できるため、是非中学校だけでなく小学校からも久米市民プールで水泳授業ができるような施設に整備していただきたい。

第2回

①学校が授業利用することは良いと思う。今後は、「小中一貫校」など学校のあり方が変わってくると思われる。そういった事も含めて、久米地域だけでなく周辺の学校も利用しやすいように判断することが大切なのではないかと。

②小中学校の生徒が利用して、水泳に親しむことが出来るような施設と指導環境があれば良いと考えている。

③70歳以上の健康増進目的で通っている人が多いが、施設に来る方法がない人のために「コミュニティバス」等を併せて整備し活用するのはどうか。小学生の移送についても「コミュニティバス」を利用するとコストが安くなるのではないかと。

6. 基本方針 方針5 競技レベルが向上できる施設

第1回

①競技力向上のため県大会以上の公式大会が出来る施設にしてもらいたい。

7. 施設の設定 (1) プールエリア

第1回

①コロナの関係でロッカールームの使用制限も有り、以前のように利用しづらいと感じている。

第2回

①子どもから高齢者まで皆が楽しめる良いプールが出来ることと思っている。

- ②少子化が進んでおり、久米地域の小学生が以前は1学年30人程いたが、今は20人程度になってきていることから、親子で楽しめその後にもつながる施設にしてもらいたいと考えている。
- ③幼児用プールについて、各こども園にあるプールは非常に浅いので、水深40～60cm程度のプールが利用できるように考えてもらいたい。年長児の平均身長は4月は109cmだったのが、2月には111cmくらいになっている。

8. 施設の設定（1）プールエリア 公認プール	
第1回	<ul style="list-style-type: none"> ①公認プールにする必要性はどこにあるのか。複合的なレーンをたくさん作ることでいろいろな、それぞれの立場の人に使ってもらえる「小プール」・「大プール」みたいな物を作れば良いのではないか。 ②津山水泳連盟としては、競技力向上などが常に頭にある。以前、平成19年までであった公認プール取り壊した際に、「また、別の場所に公認プールを作る」と約束されていた経緯がある。 ③大会が特定の施設（児島・倉敷）に集中しており、その施設の一般開放に差し支えることから、他に公認大会が出来るプールを作ってほしいという意向が県水泳連盟からもある。現在県北では公認大会ができていない。
第2回	<ul style="list-style-type: none"> ①中体連の県大会を引率した経験から意見を述べると、大会会場には「選手」、「保護者」、「引率教員」、「水泳教室コーチ」など多数が来場するが、駐車場トラブルなどが発生して地域住民に迷惑をかけていることがある。現在の久米市民プール施設では、選手や引率の控え室が不足している。他の施設でも、生徒が屋外で待機している事が多いため、早朝から場所取りのために殺到している状況。このため、新施設で公認プールを導入するのであれば、これらの部屋の設置も考えて頂きたい。 ②スポーツ協会は、公認プールについてこれまでも設置して頂くために要望をしている。久米市民プールに公認プールが出来ない場合は、別の場所に公認プールを設置してもらいたいと考えている。 ③「シングルA規格（規格上は水深1.35m以上）」をしているが、実際は県大会レベルでも水深が2m未満では大会誘致ができない。選手は記録が出やすいプールでないと来ないため、水深2m、可動床（0mから2mまで水深が変えられる）付きの公認プールを要望している。 ④可動床は4コースごとに分割運用が出来るため、それぞれ水深を調節して「小学校水泳授業用」と「一般利用」などに分けて運用することが出来る。また、競技用スタート台は水面から70cm程度上に有り、水深が浅いと飛び込みの際に頭をぶつける危険性がある。また、水深が深いと波の影響を受けにくいいため泳ぎやすく記録が出やすい。 ⑤通常は健康増進等の一般利用を行う中で、年10回程度は公認大会として利用が出来ればと考えている。

- ⑥大会を実施する場合は観客席や駐車場が200台以上必要となる。日曜日に開催する場合、久米支所前駐車場も活用すれば400台程度は駐車することが出来るのではないかと。競泳競技力強化のためによりしくお願いしたい。
- ⑦中途半端な水深1.35mや1.5mでの公認プールはいらない。作っても、大会に利用されないと思う(地区大会程度の利用)。そうなれば別のところに公認プールを要望していくことになる。大会のための「自動計測装置」、「電光掲示板」等の機器については1億円程度必要で、さらに維持費もかかる。中途半端な施設にはもったいない。
- ⑧可動床の整備費用が1億円と記載されていた。プールを整備するためにはどれくらいかかるか分からないが、もし総費用が20億円とか30億円かかるのなら、そのうちの1億円は安いと感じるのではないかと。そして用地買収がもっと安く出来ればさらに良いのではないかと。

9. 施設の設定(1) プールエリア 屋外エリア

第1回

- ①高速を通る際に久米市民プールが見えた時、屋外エリアを使われていない時期はくたびれた印象を受ける。屋外エリアが汚いと、施設全体が運営していないのかと錯覚することもある。屋外エリアを廃止するのかどうするのかは興味がある。わいわいがやがや外で遊んでいる姿を見ると、皆で利用しているんだなという印象を受ける。

10. 施設の設定(2) トレーニングエリア

第1回

- ①ただただ箱物としてプールやジャグジーを設置するだけでなく、運動が出来るフロアとか、〇〇教室や〇〇レッスン等、施設が使ってほしいと思う方に向けてのアクティビティなどメニューがあれば、そういったニーズがある方は来てもらえるのではないかと。
- ②トレーニングルームなどがあると良いのでは。他施設も機器が充実しており、新しく作ると津山市にある民間施設の利用者も、料金が安ければ移動するきっかけとなるのでは。すると今度は民間と行政を比べられることとなる。そこをマーケットとしてどう見るか。利益が出なくても健康増進施設として運営するのか、利益を追求するのかで変わってくる。

第2回

- ①ダンスフロアのプログラムはどれくらい組まれているのか、利用頻度が少ないのであれば、もっと活用できる形で新施設へ引き継いだ方が良いと思う。
- ②健康増進でジムを利用する方が多いが、スタッフの人数が少ないのと常連が独占している状態から、初心者は使い方が分からないまま帰ってしまうことが起きている。

11. その他	
	第1回
	<p>①ワーキンググループに高校生の意見も入れてはどうか。「まちづくり協議会」などでも良い意見が出てくる。</p> <p>②久米市民プール駐車場入り口が狭いのは改善してもらいたい。</p> <p>③久米市民プールは中北下地区にある。施設があることで、地域の知名度も上がっていると感じている。</p> <p>④津山にしかないような物を、どこかポイントを作るのが良いかなと思う。</p>